

奈良まほろば館

発行所／奈良まほろば館 〒105-0004 東京都港区新橋1-8-4 SMBC新橋ビル 1階・2階

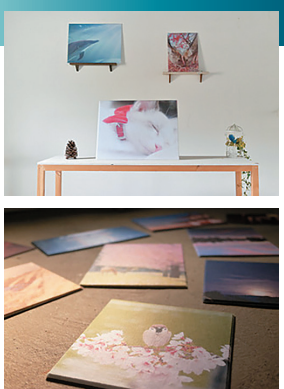
nara mahoroba

2023年(令和5年) 3月

ショップ情報

奈良県出身のフォトグラファー、ちゅんたろう氏の写真展「うららかな奈良の春を探しに」を3月15日(水)～4月28日(金)(予定)にかけて開催します。柔らかな写真の作風とふんわりとした素材により「見る」だけでなく「感じる」「癒しのフィーリングアート」をご堪能ください!

また、展示している写真は販売もしておりますので、この機会にぜひお立ち寄りください!



レストラン情報

ひな祭りの季節。冬とともに春を感じるこの時期、出荷される野菜も様々入れ替わります。料理も名残りと走り、旬を取り込んだメニューがお楽しみいただけます。冬を越え味の深みが増した大和まなや春先の香りごぼう、ピークを迎える古都華苺や追熟でしっかりとした甘味の無農薬八朔など素材盛り沢山。昔から魚介を食していた歴史もある奈良。牡蠣や蛤など魚介と奈良野菜のコラボレーションメニューも登場します。色とりどりの料理やデザートと奈良の地酒をバルエリアでは単品で、ダイニングではコースにてご用意しています。



大和地蔵十福&宿フェア

展示は2階イベントルームAで開催!

展示 ～3月5日(日) 17:00

奈良県内の魅力ある地蔵菩薩を安置する十ヶ寺の地蔵尊を巡拝することで福德が授かる「大和地蔵十福」。地蔵十福とは、地蔵本願経や延命地蔵経で説かれており、十ヶ寺の地蔵尊を巡拝・満願すれば、「女人泰産(健康で聡明な子どもの安産が叶います)」、「身根具足(健全な心と身体を授けてくださいます)」など、十の福が授かります。

本イベントでは、十ヶ寺のすばらしい仏様とゆったり巡礼していただくための奈良県内の旅館・ホテル情報を展示等で紹介します。

また、3月4日、3月5日に講座も実施します。



物販イベント

●「奈良南和フェア」

3月18日(土)～3月19日(日)

奈良県南部に位置する南和地域には、景観・自然、歴史・文化等魅力がたくさんあります。南和地域内の12市町村による観光PR、物販販売を通じ魅力を感じていただければと思います。南和地域にすぐにも行きたくなるような素敵な商品を準備して会場にてお待ちしております。

「奈良公園と平城宮跡」が今熱い!!

展示は2階イベントルームAで開催!

展示 3月22日(水)～3月31日(金) 18:00まで

奈良公園と平城宮跡が今熱い!!
自然豊かで、歴史的な見どころがたくさんある奈良公園と平城宮跡。奈良時代の文化を発信し、奈良の魅力をお届けします。

3月21日午前中は、最近復元され現代によみがえった話題のボードゲーム「かりうち」の体験イベント!奈良文化財研究所で研究している天平人も奈良から馳せ参じますのでいろいろ聞いてみましょう。

午後は奈良公園・平城宮跡を知り尽くした方々がその魅力を語るトークセッションを開催。

奈良に魅せられて、奈良へ足を運びたくなるきっかけになること間違いなし!!

たくさんの方のご来場をお待ちしています!



体験 奈良時代の遊び『かりうち』体験

3月21日(火・祝) 11:00～13:00

奈良時代に大流行したボードゲーム「かりうち」について、奈良文化財研究所から講師を招き遊び方についての説明の後、「かりうち体験」を行います。

幼児からシニアまで、幅広い層が取り組める簡単なルールで、運と戦略の絶妙なバランスによるゲーム性が面白い。

古代から現代へ時空を超え、奈良の、いや日本の文化を感じてみませんか?

講師:佐紀乃郎女氏
(平城宮跡資料館勤務)

定員:36名 参加費:無料



トークショー 奈良公園の夏・秋イベント ～そのなりたちから味わい～

3月21日(火・祝) 13:30～15:30

奈良公園の風物詩となっている夏に開催するイベントについて、その成り立ち、魅力、見所を紹介!!

「なら燈花会」「ならまち遊歩」「きたまち」といって、それぞれの魅力を知り尽くしたメンバー3人と、「#奈良公園のことなら竹田さん」で奈良公園の魅力を発信し続ける奈良県庁竹田次長による奈良公園の新たな魅力発見トークショー。

講師:NPO法人なら燈花会の会 直前会長(四代目会長) 中野 聖子氏
ならまち遊歩実行委員会 副会長 大道 ラン氏
きたまちという実行委員会 副会長 生駒 あさみ氏
奈良県地域デザイン推進局 次長 竹田 博康

定員:50名 参加費:無料



トークショー 平城京天平祭～そのなりたちから味わい～

3月21日(火・祝) 16:00～17:00

世界遺産「平城宮跡」で5月のゴールデンウィークに開催される「平城京天平祭」。

特に、「平城京天平行列」は、元明天皇を始めとする平城宮歴代天皇から貴族、官人など数百名規模で朱雀大路を行列する姿が圧巻でとても人気です。

そんな平城宮跡を代表するイベント「平城京天平祭」の魅力や平城宮跡について、イベント設立初期から関わっている平城京天平祭実行委員会実行委員長の朝廣佳子さんと「#奈良公園のことなら竹田さん」でお馴染み、奈良公園の魅力を発信し続ける奈良県庁竹田次長によるトークショー。

講師:平城京天平祭実行委員会 実行委員長 朝廣 佳子氏

奈良県地域デザイン推進局 次長 竹田 博康

定員:50名 参加費:無料

イベントに関するお問い合わせは、

奈良まほろば館まで ☎03-5568-7081

※イベントの詳細は、奈良まほろば館のホームページで随時案内いたします。

※新型コロナウイルス感染症に伴い、内容が変更・中止になることがあります。

※各展示の最終日は閉館時間前に終了することがあります。ご了承願います。

裏面も
ご覧ください

2023年3月の講演紹介

月日(曜)	時間	講演名	講演内容	講 師	定員 (名)	参加費 (円)	問い合わせ先
3月4日 (土)	14:00～ 15:30	地蔵菩薩と如意宝珠	室生寺金堂の本尊は、もと薬壺をもたない薬師如来であり、三尊像としては異例の十一面観音菩薩像と地蔵菩薩像が脇侍でした。寶物殿が完成し、二体の脇侍が収蔵され、今は釈迦如来を中尊とする文殊菩薩像と薬師如来像の三尊となりました。さて、中国経由の地蔵菩薩像の特徴は比丘の姿をしていることです。比丘の修行目的は自己の解脱であり、他者の救済ではありません。しかし地蔵菩薩は違います。それを示す持物が如意宝珠なのです。如意宝珠とは何なのか？	室生寺 教務執事 網代 裕康 師	50	無料	奈良まほろば館
3月5日 (日)	14:00～ 15:30	人々の苦悩を聞き入れる地蔵菩薩様は、なぜ微笑みを浮かべておられるのか	地蔵菩薩様は、お釈迦様ご入滅の際、ご指名を受けて弥勒下生までの56億7千万年間、衆生の救済を託されました。13世紀頃には既に奈良の地蔵霊場として知られていた十輪院の地蔵菩薩様は、喜びを報告されるよりも苦悩を打ち明けられることの方が圧倒的に多かったであろうにもかかわらず、微笑みを浮かべてくださっています。地蔵菩薩様の微笑みから、先人たちが受け取ってきたものとは、いったい何だったのでしょうか。智慧と慈悲の実践である地蔵菩薩様のご修行の内容について考察してまいります。	十輪院 住職 橋本 昌大 師	50	無料	
3月6日 (月)	19:00～ 21:00	お写経教室	奈良の法相宗大本山薬師寺から僧侶をお招きしお写経を行います。この教室ではお写経を行うだけでなく、僧侶による法話もごさいます。完成したお写経は、薬師寺の納経蔵に納められ永代供養されます。※お写経は般若心経又は父母恩重經、写仏をお選びいただけます。※道具はお貸しいたします。	薬師寺 録事 村上 定連 師	18	3,000	
3月11日 (土)	14:00～ 15:30	青き蔵王権現と吉野千本桜の秘密	我が国固有の宗教修験道の根本道場である金峯山寺がある吉野山。春ともなれば、万葉(ばんだ)の桜が降り積もった雪の如く、山全体を覆い尽くします。吉野が何故日本一桜の名所となり得たのか、吉野に坐します青き蔵王権現と桜との関係、さらには蔵王権現とは如何なる仏か等、わかりやすい言葉で解き明かし、修験と桜(はな)の世界「吉野」へ誘い(いざな)います。	総本山金峯山寺 渉外室長 田中 岳良 師	50	無料	
3月18日 (土)	第1部 11:00～ 12:30 第2部 13:30～ 15:00	飛鳥・藤原の世界遺産登録を目指して 明日香村文化財連続講座 牽牛子塚古墳国史跡指定 100周年飛鳥の八角墳と 日本国創成～八角墳の創出 とその歴史的意義～	「飛鳥・藤原」の構成資産候補である牽牛子塚古墳は平成29年度から始まった整備事業が昨年度完了し、飛鳥時代の大玉壘クラスの八角墳が現代に甦り注目を集めています。前方後円墳体制が終焉を迎え、天皇を中心とした新しい国家体制は造墓理念や喪葬儀礼(そうそうぎらい)にも変化をもたらし、これまでにない壮麗な八角墳が創出されました。本講座では八角墳が創出された背景や比較検討を通じて、飛鳥時代の八角墳の全貌に迫ります。	明日香村教育委員会 文化財課 課長補佐 西光 慎治 氏	各部 50	無料	
3月19日 (日)	11:00～ 12:30	今井町で生まれた茶人の今井宗久	今井宗久は茶人であると同時に政商としても卓抜した人物でした。宗久の周辺の関係した人々を紹介しながら現在の今井町での意識を変えるシンボルとして活用してきたのは何故かを語ります。	奈良まほろばソムリエの会 会員 今井町町並み保存会 相談役 若林 稔 氏	50	500	
	14:00～ 15:30	時代に翻弄された式内大社「畝火山口神社」	大和三山の一つ畝火山に鎮座する式内大社畝火山口神社は時代に翻弄されて2度の遷座をしています。歴史の敗者側から畝火山口神社を見てみましょう。		50	500	
3月25日 (土)	第1部 11:00～ 12:30 第2部 13:30～ 15:00	キトラ古墳「壁画」発見40年 キトラ・高松塚古墳を発掘する	キトラ・高松塚古墳は日本唯一の壁画古墳です。厚葬から薄葬という時代の流れの中で、飛鳥時代に造られた終末期古墳は、墳丘や埋葬施設の形態や規模が縮小していきま。古墳の築造が減少する中で、キトラ・高松塚古墳では土木や測量など当時の先端技術があますところなく使われています。こうした最新の発掘調査成果から見たキトラ・高松塚古墳の特質と被葬者像について探ってみたいと思います。	明日香村教育委員会 文化財課 主任技師 長谷川 透 氏	各部 50	無料	
3月26日 (日)	11:00～ 12:30	奈良の年初の饒道祭・綱掛け行事・火祭りなど伝統的祭りの紹介	大神神社や奈良各地での年初の祭り、蛇巻きや秋の火祭りなど伝統的行事を紹介・解説いたします。	奈良まほろばソムリエの会 副理事長 小野 哲朗 氏	50	500	
	14:00～ 15:30	行基菩薩一民衆とともに生きた異能の僧侶の足跡を追う	奈良時代に活躍し、平城京が創られる時代に国の弾圧の中、民衆と共に生き、布教、土木工事、大仏造立の勳進などの生き方が、今でも愛される異能の僧の足跡を追います。		50	500	

奈良まほろば館より 講演を受講される方へのお願い

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から
右記のことについてお願いします。

1. 受付・開場は開始30分前から行います。受付前の講座室周辺での待機等はお控え下さい。
2. 受講の際には、咳エチケットを守り、手洗い・指の消毒、マスクの着用をお願いいたします。
3. 健康状態に不安のある方(発熱、咳、鼻汁、味覚・嗅覚障害等の症状に該当される方)は来館を控えて下さい。
4. 過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国・地域への渡航歴がある方は来館を控えて下さい。
5. 感染拡大防止のため、講師のマスク着用や職員による道具の消毒、講座室の換気等を行います。

申込み方法

- ホームページ 奈良まほろば館のホームページ(URL: <https://nara-mahoroba.pref.nara.jp>) にアクセスいただき、「Event」の各講座のページからお申込ください。
(問い合わせ先が奈良まほろば館である講座について)
※受講券等の発行はいたしません。 ※キャンセルされる場合は申し込み時に届いたメールに記載の URL より手続きをお願いいたします。

奈良まほろば館

〒105-0004 東京都港区新橋1-8-4 SMBC新橋ビル1階・2階

1F Shop/Cafe&Bar TEL:03-6263-9656 [OPEN] 11:00～20:00

2F TOKI(Restaurant&Bar) TEL:03-6228-5665

[OPEN] ●Restaurant / 火曜～土曜 12:00～15:30(L.O.13:00)、18:00～22:00(L.O.19:30)、日曜 12:00～15:30(L.O.13:30)

●Bar / 火曜～土曜 12:00～15:00(L.O.13:30)、17:30～22:30(L.O.21:00)、日曜 12:00～18:00(L.O.17:00)

[CLOSED] 月曜日 / 第2・第4日曜日

観光案内 TEL:03-5568-7081

[OPEN] 平日(月曜～金曜) 12:00～17:30 土日祝:12:00～18:00



奈良まほろば館

- アクセス方法
- JR新橋駅銀座口より徒歩約3分
- 東京メトロ銀座線新橋駅1番出口より徒歩約3分



奈良まほろば館
ホームページ用
2次元コード

